

## 育成する資質・能力

- (1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

学期	学習到達目標
1 学 期	<p><b>生命の連続性</b></p> <p>○生物の増え方と成長 ○遺伝の規則性と遺伝子 ○生物の種類の多様性と進化</p> <p>・身近な生物についての観察・実験を通して、生物の成長とふえ方、遺伝現象について理解させるとともに、生命の連続性についての認識を深める。生物の成長や生殖を細胞レベルでとらえるとともに、細胞分裂のようすや、植物、動物の生殖、親から子に形質が伝わるしくみについて学習し、生命の連続性が保たれることについて理解し、生命を尊重する態度を育てる。</p> <p><b>化学変化とイオン</b></p> <p>○水溶液とイオン ○電池とイオン ○酸、アルカリと塩</p> <p>・化学変化についての観察、実験を通して、水溶液の電気伝導性や中和反応について理解するとともに、これらの事物・現象をイオンのモデルと関連付けて見る見方や考え方を養い、物質や化学変化に対する興味・関心を高め、身のまわりの物質や事象を新たな見方や考え方でとらえさせる。</p>
2 学 期	<p><b>地球と宇宙</b></p> <p>○地球から宇宙へ ○太陽と恒星の動き ○月と金星の動きと見え方</p> <p>・身近な天体の観察を通して、地球の運動について考察するとともに、太陽の特徴および太陽系についての認識を深め、天体および宇宙への興味・関心を高める。</p> <p><b>運動とエネルギー</b></p> <p>○力の合成と分解 ○物体の運動 ○仕事とエネルギー ○多様なエネルギーとその移り変わり</p> <p>○エネルギー資源とその利用</p> <p>・力や物体の運動についての観察・実験を行い、力の基本的な性質を理解して運動の規則性に気づくとともに、力学的エネルギーにかかわる実験を行い、仕事の概念を導入してエネルギーの移り変わりや保存について理解し、日常生活や社会と関連づけながら運動とエネルギーの見方や考え方を養い、エネルギーの有効利用について科学的に考察し判断できるようにする。</p>
3 学 期	<p><b>自然と人間</b></p> <p>○自然界のつり合い ○さまざまな物質の利用と人間 ○科学技術の発展 ○人間と環境</p> <p>○持続可能な社会をめざして</p> <p>・エネルギー資源の有効利用の重要性や、科学技術の発展の過程や科学技術が人間生活に貢献してきたことの認識を深めるとともに、自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解させ、自然の恵みと災害をとり上げ、自然と人間のかかわり方について認識を深めさせ、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察し、適切に判断する態度を養う。</p>